

物価高騰重点支援給付金等申請書(請求書)

篠栗町長 様

申請日 年 月 日

【支給要件】

該当するものいずれか12にチェック(☑)してください↓

〈要件①〉令和5年度住民税非課税世帯【7万円】		
○世帯全員の令和5年度住民税均等割が非課税であること ○世帯の中に、住民税課税となる所得があるのに未申告である者がいないこと ○住民税が課されている親族等から扶養される者のみからなる世帯でないこと ○他の自治体で同制度による給付金を受給した又は受給する予定のある世帯でないこと		<input type="checkbox"/>
〈要件②〉令和5年度住民税非課税世帯【10万円】		
○世帯全員が令和5年度住民税所得割を課されておらず、世帯のうち少なくとも一人が住民税均等割のみ課税されていること ○世帯の中に、住民税課税となる所得があるのに未申告である者がいないこと ○住民税が課されている親族等から扶養される者のみからなる世帯でないこと ○他の自治体で同制度による給付金を受給した又は受給する予定のある世帯でないこと		<input type="checkbox"/>
〈要件③〉令和5年度住民税課税世帯であって、令和6年度新たに非課税となった世帯【10万円】		
○世帯全員が令和6年度住民税均等割が課されていないこと ○世帯の中に、住民税課税となる所得があるのに未申告である者がいないこと ○住民税均等割が課されている者の扶養親族等のみで構成されるから扶養される者のみからなる世帯でないこと ○他の自治体で同制度による給付金を受給した又は受給する予定のある世帯でないこと		<input type="checkbox"/>
〈要件④〉令和5年度住民税課税世帯であって、令和6年度新たに均等割のみ課税となった世帯【10万円】		
○世帯全員が令和6年度住民税所得割を課されておらず、世帯のうち少なくとも一人が住民税均等割のみ課税されていること ○住民税均等割が課されている者の扶養親族等のみで構成されるから扶養される者のみからなる世帯でないこと ○他の自治体で同制度による給付金を受給した又は受給する予定のある世帯でないこと		<input type="checkbox"/>

1 申請者 (世帯主)

上記支給要件及び裏面の【誓約・同意事項】について確認し、誓約・同意します。また、申し立て内容に相違ありません。

氏名	生年月日	現住所
アガナ	明・大・昭・平 年 月 日	電話

2 申請者が属する世帯の状況

〈要件⑤〉以下に該当する場合、子ども加算(児童1人当たり5万円)を受給することができます。

- 支給要件に該当する世帯の世帯主で、世帯内に18歳以下の児童がいること
- ※①・②においては令和5年12月1日時点の世帯の状況について記入してください。
令和5年12月2日以降に生まれた児童がいる場合は、当該児童についても記入してください。
- ※③・④においては令和6年6月3日時点の世帯の状況について記入してください。
令和5年12月2日以降に生まれた児童がいる場合は、当該児童についても記入してください。
- ※単身で寮に入っている等別世帯の児童を扶養している場合は、別様式での申請が必要です。

	氏名	続柄	生年月日	氏名	続柄	生年月日
1	アガナ	本人	明・大・昭・平・令 年 月 日	アガナ		明・大・昭・平・令 年 月 日
2	アガナ		明・大・昭・平・令 年 月 日	アガナ		明・大・昭・平・令 年 月 日
3	アガナ		明・大・昭・平・令 年 月 日	アガナ		明・大・昭・平・令 年 月 日

・黒のボールペンなど消えない筆記具で、はっきりと正確にご記入ください。

必ず裏面もご記入ください

3 振込口座(原則1の申請者(世帯主)の口座とします。)※長期間入金のない口座を記入しないでください。

金融機関名		支店名	種別	口座番号 ※右詰めでご記入ください	口座名義(カタカナ) ※「1申請者(世帯主)」名義とします ※通帳の表記に合わせてください
金融機関 コード	1.銀行 2.農協 3.金庫 4.漁協 5.信組 6.信連 7.信濃連	本支店 本支所 出張所	1 普通		
			2 当座		
ゆうちょ銀行		通帳記号 6桁目がある場合は※欄にご記入ください	通帳番号 ※右詰めでご記入ください		口座名義(カタカナ) ※「1申請者(世帯主)」名義とします ※通帳の表記に合わせてください
ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き左上又はキャッシュカードに記載された記号・番号をご記入ください。		1	0	※	

(注)金融機関で口座が作れない等、どうしても口座による受取ができない方は、篠栗町役場 福祉課 価格高騰重点支援給付金担当(092-405-4208)までお問い合わせください。

4 代理人が受給・申請する場合 ※申請書記載の代筆など、支給口座の名義が申請者本人の場合には、代理人の欄の記載は不要です。(法定代理人を除く。)

代理人氏名	世帯主との関係性	代理人生年月日	代理人 住所・電話
フリガナ	1.同一世帯 2.法定代理人 3.その他 ()	明・大・昭・平 年 月 日	電話
上記の者を代理人と認め、給付金の受給・申請を委任します。		世帯主氏名	

※代理人が受給・申請する場合は3に代理人名義の振込口座を記入してください。

※法定代理人による受給・申請の場合は、代理人氏名欄に自署又は記名押印してください。

※法定代理人が法人の場合は、代表者名を併記のうえ、代表者印を押印してください。

【誓約・同意事項】 以下の①～⑧の項目の全てを必ず確認してください。
 物価高騰重点支援給付金等の支給対象となるには、以下の①～⑧の全ての事項について、誓約・同意いただく必要があります。

- ①表面の必要な支給要件を満たしています。
- ②申請に必要な関係書類の提出を行います。
- ③世帯の中に、租税条約による住民税の免除の適用を受けている者はいません。
- ④給付金の支給要件を満たしていることを確認するために篠栗町が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認や必要な資料られたものとみなすことに同意します。
- ⑤申請書の記載内容や添付書類に不備があり、篠栗町が定める期限までに必要な補正等が行われない場合には、篠栗町がこの申請が取り下げられたものとみなすことに同意します。
- ⑥この申請書及び提出された添付書類は、理由に関わらず不支給となった場合においても返却されないことに同意します。
- ⑦篠栗町が支給決定した後に、申請書の不備による振込不能等の事由により支払いが完了せず、かつ、篠栗町が定める期限までに篠栗町が申請者に連絡、確認を行うことができなかつた場合には、給付金が支給されないことに同意します。
- ⑧給付金の支給後にあっても、申請書の記載事項について虚偽があることが判明した場合や、給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金を返還します。

【提出書類】

- 『物価高騰重点支援給付金等申請書(請求書)』(本書)
- 『申請者(世帯主)の本人確認書類の写し』
 ※原則として住所・氏名・生年月日が記載された公的機関が発行した書類とします。
 ※有効期限があるものについては、期限が過ぎている場合は本人確認書類として認められません。
- 『振込口座を確認できる書類の写し』
 ※通帳(無い場合はキャッシュカード)等、振込口座の金融機関名・口座番号・口座名義人(カタカナ)を確認できる部分の写しを添付してください。(名義の全てが記載されたものに限る)
- こども加算の申請をされる場合は『申請者(世帯主)と対象児童の関係性がわかる書類の写し』(例)住民票など
- 代理人が受給・申請する場合は以下の書類を同封してください
 - ①代理人の本人確認書類の写し(法人の場合は、法人登記簿の写しと代表者の本人確認書類が必要です)
 - ②世帯主と代理人との関係を証明する書類の写し(同一世帯員の場合は不要)